

資料提供年月日	令和3年1月26日	
問い合わせ先	課名	道路計画課
	電話	直通 803-1695 内線 3640
担当者	職名・氏名	課長 加藤
	職名・氏名	係長 山本

広 報 連 絡

<市長記者会見資料>

- 1 件 名 市道藤田浦安南町線橋梁名の決定と外環状線等の整備について
- 2 趣 旨 昨年12月から募集していた市道藤田浦安南町線の笹ヶ瀬川にかかる新設橋梁の名称が決定したのでお知らせします。
また、同路線を含む外環状線等の整備について、併せてお知らせします。
- 3 資 料 別添のとおり
- 4 備 考 ○市道藤田浦安南町線
担 当 課：西部幹線道路建設課
電話番号：902-3523
担 当 者：課長 今井
係長 八木
○外環状線等の整備状況
担 当 課：道路計画課
電話番号：803-1695
担 当 者：課長 加藤
係長 山本

新しい橋の名称が決定しました！

市道藤田浦安南町線

橋梁名の公募結果

さ さ が せ れ い わ ぼ し

「笹ヶ瀬令和橋」

応募期間：令和2年12月1日 から 令和3年1月8日 まで

応募総数：553通

名称数：412点

選定理由：○笹ヶ瀬川に架かる橋であることを示している
○令和の時代に初めて完成した橋に相応しい
○周辺の既設橋(笹ヶ瀬橋、笹ヶ瀬新橋)と区別しやすい
○わかりやすい、呼びやすい名称である



事業概要

路線名：市道藤田浦安南町線

延長：約1.6km

幅員：36.0m

事業費：91億円

経緯

平成20年度 都市計画決定

平成21年度 事業着手

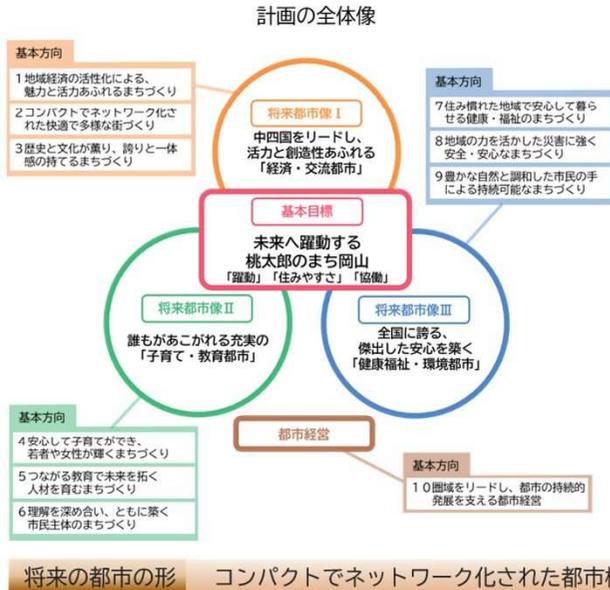
令和3年度 供用開始予定（暫定）



岡山市みちづくり計画 基本方針

上位計画、関連計画、道路を取り巻く様々な課題や市民のニーズを踏まえ、今後のみちづくりの基本理念として「みちづくりへの意思表示」、「4つの目標」を定め「7つの施策の柱」を位置づけて、総合的に取り組むことにより、質の高い道路ネットワークを構築します。

■岡山市第六次総合計画



■道路に関する課題

慢性的な渋滞	産業振興
観光振興	救急活動
過度な自動車依存	都心における道路空間
自転車の利用環境	安全・安心
新技術への対応	災害への備え
老朽化する道路施設	財源

■市民のニーズ

都心・郊外部の道路混雑
自転車に対する安全対策
用水路等の安全対策
自転車のための走行空間
歩行の安全性
通学路の安全性

等

■関連計画

岡山市総合交通計画	自転車先進都市おかやま実行戦略
岡山市都市計画マスタープラン	岡山市公共施設等総合管理計画
岡山市立地適正化計画(策定中)	地域公共交通網形成計画(策定中)

等

みちづくりへの意思表示 あらゆる人が安心して、 心地よく行き来できるみちをつくる

～4つの目標と7つの施策の柱～

移動

人とモノの移動を支える道路網の構築

「コンパクトでネットワーク化された都市構造」の実現に向け、過度の自動車依存から脱却するため、公共交通との連携強化や産業・観光振興に資するネットワークづくりを進めつつも、深刻化する慢性的な渋滞に対応するため、広域ネットワークの強化や都心部への自動車の流入抑制など、利便性が高く、人と環境にやさしい道路ネットワークの構築を進めます。

- 道路ネットワークの充実・強化
- 公共交通との連携

空間

魅力あふれるまちづくりを担う道路空間の形成

道路の基本機能である「移動機能」に加え、人、自転車、自動車などの多様な利用者が共存できる「空間機能」を高めた道路整備を進めます。特に、都心部においては、道路空間の多目的利用を推進し、「沿道と一体となった車中心から人優先の歩いて楽しい道路空間」を創出します。

- 質の高い道路空間の提供
- 道路交通環境の改善

防災

災害に備えた防災機能の強化

頻発化、激甚化する災害に備え、「防災機能」を強化し、避難行動や救助活動、支援物資輸送の経路を確保するなど、命をまもる安全・安心な道路ネットワークの構築を目指します。

- 災害に強い道路ネットワークの形成

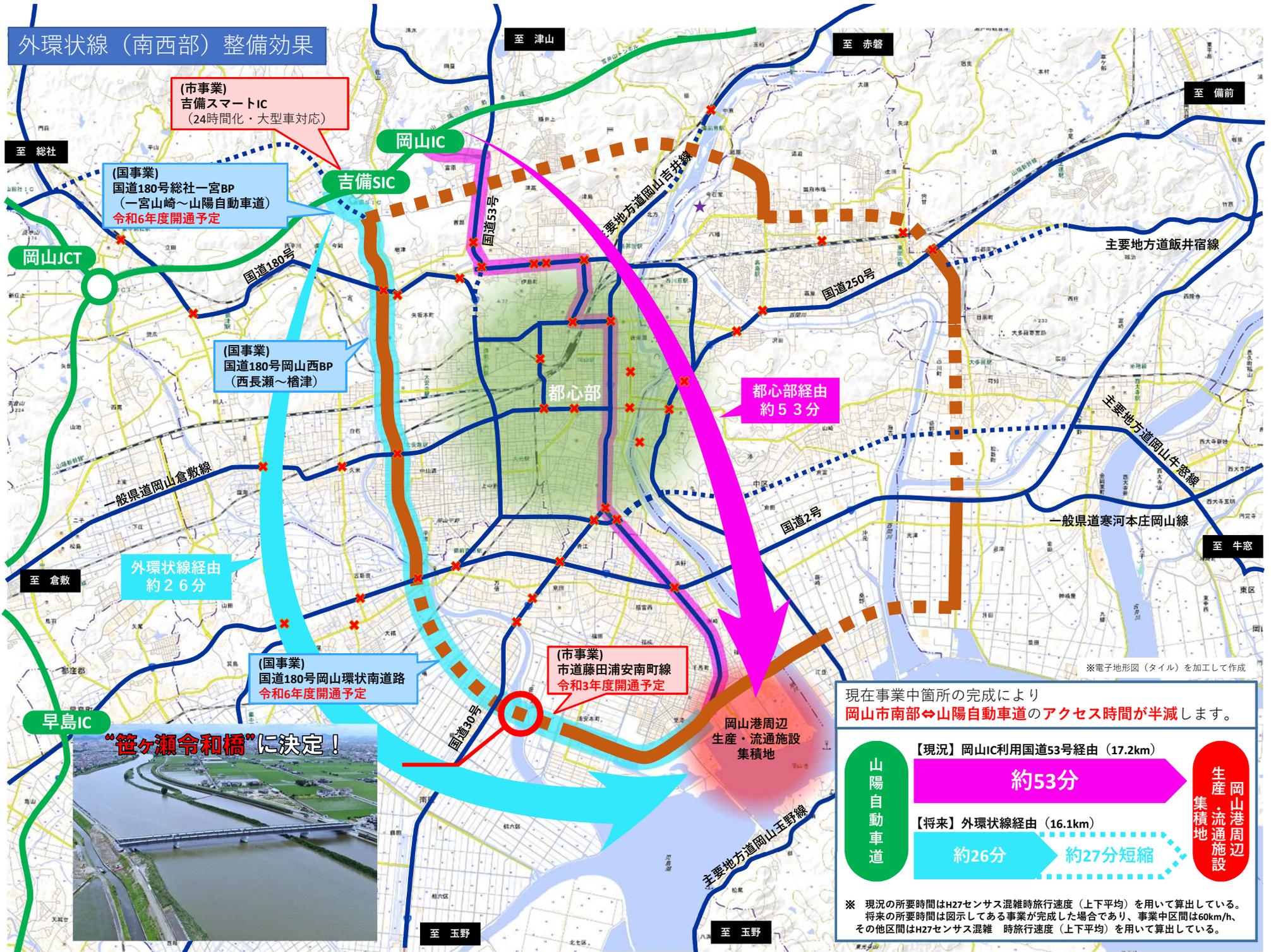
持続性

持続可能で効率的な道路マネジメントの推進

財政負担の軽減・平準化を図りつつ、持続可能で効率的な道路マネジメントを進めるため、計画的な維持管理や既存施設の有効活用などを推進するとともに、市民ニーズを反映した効果的・効率的な道路整備を推進します。

- 戦略的な維持管理の実施
- 効果的・効率的な道路整備の推進

外環状線（南西部）整備効果



現在事業中箇所の完成により
岡山市南部⇄山陽自動車道のアクセス時間が半減します。

山陽自動車道	【現況】岡山IC利用国道53号経由 (17.2km)	約53分	岡山港周辺 生産・流通施設 集積地
	【将来】外環状線経由 (16.1km)	約26分	

※ 現況の所要時間はH27センサス混雑時旅行速度（上下平均）を用いて算出している。将来の所要時間は図示してある事業が完成した場合であり、事業中区間は60km/h、その他区間はH27センサス混雑時旅行速度（上下平均）を用いて算出している。